

令和6(2024)年9月20日

報道関係 各位

独立行政法人都市再生機構
株式会社朝日新聞社
株式会社朝日ビルディング
中国電力ネットワーク株式会社

もとまちあいおいどおり

基町相生通地区第一種市街地再開発事業

高層棟・変電所棟の建設工事スタート 安全祈願祭・起工式を開催 —紙屋町・八丁堀エリアにおける官民連携のリーディングプロジェクト—

基町相生通地区第一種市街地再開発事業（以下「本事業」）について、旧市営基町駐車場の解体工事（2023年12月着工）が2024年9月末で完了し、**10月から高層棟および変電所棟の建設工事に着手**いたします。

つきましては、**9月30日（月）に安全祈願祭・起工式を開催**いたします。また、併せて工事の仮囲いを活用したアート※も同日までに完成いたします。

御多忙の中誠に恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、ぜひとも取材賜りますよう御案内申し上げます。



相生通り南側からみた高層棟完成イメージ



相生通りに面したオープンスペース（1階ピロティ）の完成イメージ



オープンスペース（6階オープンテラス）の完成イメージ

※ 本事業で整備する相生通りに面した緑豊かなオープンスペースは、市民の皆様の憩いの場となるとともに活動を通じて想いを形にできる場となるよう計画を進めております。その完成に先駆けて、市民の想いを形にする参加型のアートプロジェクトとして、仮囲いを活用したアートを制作いたしました。〈参考資料②〉

■式典の詳細および取材いただく際の申込については、別紙をご参照ください。

■事業の詳細は、参考資料①およびHP（<https://kamihachi-hajimaru.com/>）をご覧ください。



独立行政法人都市再生機構西日本支社

都市再生業務部 中国まちづくり支援事務所 松村・舟橋 （電話） 082-568-8951

総務部 総務課 （広報担当） 表田（おもてだ） （電話） 06-4799-1231

安全祈願祭・起工式の取材申し込みについて

本工事の安全祈願祭と併せて、起工式を下記のとおり開催いたします。また、仮囲いを活用したアートについても同日までに完成を予定しております。

御多忙中誠に恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、是非とも取材賜りますよう御案内申し上げます。

また、お手数ではございますが、取材でお越しいただく際は、**9月26日（木）午後5時まで**に FAX 用紙（別紙）にて、お申込みいただきますようお願い申し上げます。

記

- 日時：令和6年9月30日（月）

安全祈願祭 8：30～

起工式 9：15～（※）

- 主な出席予定者：地元選出国會議員、広島県知事、広島市長、広島市議会議長、事業施行者代表、地権者、設計・施工者ほか計約70名程度を予定。

（※）起工式で地元選出国會議員、広島県知事、広島市長等からの挨拶を予定しています。

（※）起工式後に事業施行者及び設計・施工者の囲み取材も予定しております。

なお、仮囲いアートのアーティスト手嶋勇氣氏の囲み取材も併せて予定しております。

- 会場：広島市中区基町9-19 建設現場敷地内（会場案内図参照）

（広島電鉄「立町」電停すぐ）

- 主催：安全祈願祭 施工者（株式会社 竹中工務店）

起工式 事業施行者（独立行政法人都市再生機構、株式会社朝日新聞社、株式会社 朝日ビルディング、中国電力ネットワーク株式会社）

会場案内図



お車でのお越しの際、会場敷地内での乗降車は可能ですが、駐車スペースが御用意できませんので、大変恐縮ですが周辺駐車場を御利用願います。

9月30日（月）「安全祈願祭・起工式」FAX返信用紙

※9月26日（木）午後5時までに以下FAX番号宛に送信ください。

FAX：082-264-7533

【UR都市機構 西日本支社 中国まちづくり支援事務所 宛】

貴社名	
御所属名	
御担当者名 ／代表者名（人数）	
御連絡先	Tel：
	携帯電話：
	メールアドレス：

※御記入いただきました個人情報は、「安全祈願祭・起工式」関連の管理・連絡のみに利用いたします。

※当日9月30日（月）については、午前8時15分までに会場にて受付をお願いいたします。

本事業の概要について

■事業地区位置図

本事業地区は、都市再生緊急整備地域「広島都心地域」及び特定都市再生緊急整備地域「紙屋町・八丁堀地区」内に位置し、都市基盤の再整備や都市機能の集積が求められており、再開発事業の必要性が極めて高い地区になっています。

都市再生緊急整備地域の地域整備方針に掲げられている「国際的なビジネス環境の形成に資する高規格オフィスの実現等による業務機能の高度化」、「国内外から多くの人を惹きつけ MICE・宿泊機能や観光・文化・情報発信機能の充実・強化」、「官民連携による公共空間を活用したにぎわいと交流機能の強化」等を通じ、紙屋町・八丁堀地区の活性化に向け、賑わいのあるまちの形成を目指しています。



都市再生緊急整備地域・特定都市再生緊急整備地域と施行地区の位置（広島市 HP より）

■本事業の特徴

1 業務機能の高度化

国際的なビジネス環境の形成、業務機能の高度化に資する高規格オフィスを整備します。

2 国内外から多くの人を惹きつける宿泊機能等の充実・強化

国際平和文化都市である広島を訪れる国内外からの観光客やビジネス来訪者等の更なる誘客を図り、滞在ニーズに資する世界に通用するラグジュアリーホテルを整備します。

3 地域経済の活性化に資する産業支援機能の集約

利便性の高い都心に、経済団体・商工団体・産業支援機関等を集約し、地域経済を支える中小企業・小規模事業者や起業家等へ各機関の支援メニューをワンストップで提供する官民連携拠点の構築を目指します。

4 官民連携による公共空間を活用したにぎわいと交流機能の強化

相生通りの道路空間と一体的な利用が可能なオープンスペースを整備することで居心地が良く歩きたくなるまちなかの沿道空間の形成に寄与するとともに、地域のエリアマネジメント団体等と連携しながら、多様な地域活動によるにぎわいと交流の機会を創出します。

5 都心におけるインフラ更新

基町駐車を廃止し、広島市の自転車都市づくりを推進するため市営基町駐輪場を更新するとともに、地域の電力供給の基幹施設である変電所を機能中断させることなく更新します。

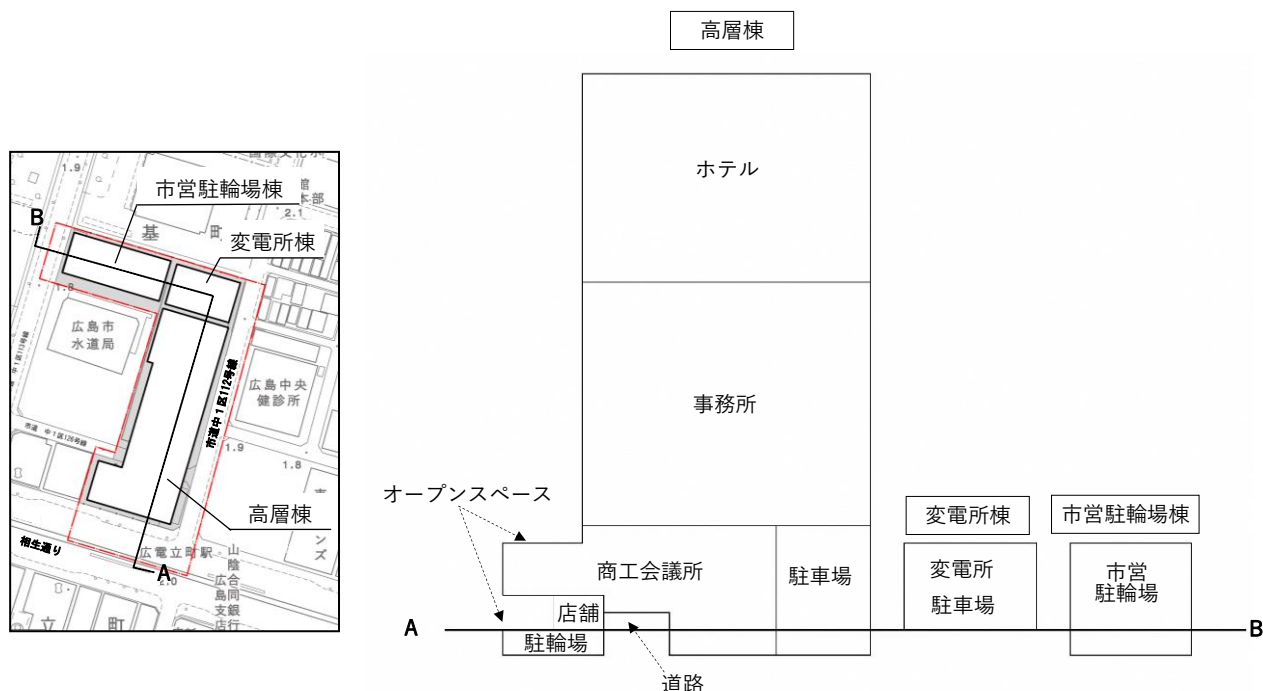
6 原爆ドーム周辺の景観の改善

広島商工会議所の移転に伴い、世界遺産である原爆ドームの周辺にふさわしい景観形成の実現に寄与します。

■事業概要

事業種別	第一種市街地再開発事業（個人施行）
事業名称	基町相生通地区第一種市街地再開発事業
事業主体	基町相生通地区第一種市街地再開発事業個人施行者 代表施行者：独立行政法人都市再生機構 共同施行者：株式会社朝日新聞社 株式会社朝日ビルディング 中国電力ネットワーク株式会社
地権者	株式会社朝日新聞社、株式会社朝日ビルディング、 中国電力ネットワーク株式会社、広島商工会議所、広島市
特定業務代行者	株式会社竹中工務店・株式会社竹中土木 共同企業体
所在地	広島県広島市中区基町及び立町各地内
都市計画	特定都市再生緊急整備地域（紙屋町・八丁堀地区）、都市再生特別地区 商業地域、防火地域
区域面積	約1 ha
敷地面積	約7,500 m ²
建築面積	約5,900 m ²
延べ床面積	約86,300 m ² （容積対象面積 約67,500 m ² ）
計画容積率	約900%

■建物の概要



	【高層棟】	【変電所棟】	【市営駐輪場棟】
用途：	事務所、ホテル、店舗 駐車場、駐輪場	変電所、駐車場	駐輪場
高さ：	約 160m	約 30m	約 20m
階数：	地上 31 階 地下 1 階	地上 5 階	地上 5 階 地下 1 階

■事業経緯とスケジュール

- 2022 年 3 月 都市再生特別地区及び市街地再開発事業の都市計画決定
- 2022 年 10 月 市街地再開発事業の施行認可
- 2023 年 10 月 民間都市再生事業計画の国土交通大臣認定
権利変換計画認可
- 2023 年 12 月 既存建物の解体工事開始（旧市営基町駐車場、市営基町駐輪場）
- 2024 年度 10 月 高層棟、変電所棟工事開始
- 2025 年度（予定） 変電所棟建物完成 ※切替工事完了後（2027 年度予定）供用開始
- 2027 年度（予定） 高層棟竣工
- 2028 年度（予定） 市営駐輪場棟工事開始
- 2029 年度（予定） 市営駐輪場棟竣工・事業終了

（現在の地区の状況）



※本資料で使用しているイメージパースは、2024 年 9 月時点のイメージパースであり、今後変更となる可能性があります。

仮囲いアートプロジェクト「かみはちスケッチ」について

新築工事の仮囲いに、市民参加型アート「かみはちスケッチ」をラッピングいたします。

本事業で整備する相生通りに面した緑豊かなオープンスペースは、市民活動を通じて想いを形にできる場として計画しています。その竣工に先駆けて、市民の想いを形にする機会として、参加型のアートプロジェクトを実施しました。

広島在住の画家、手嶋勇氣さんがみた風景に、みなさんから寄せられた記憶をかさね制作したウォールアート「かみはちスケッチ」が誕生しました。紙屋町・八丁堀の過去と未来をかるやかにつなぎ、みなさんの心と街にいろどりを添える手嶋さんの作品。アートのなかには、あなたが知っている場所やモチーフが登場するかも。ぜひ、じっくりすみずみまでご覧ください。

■アートのイメージ（作品の一部）



作品名 | 手嶋勇氣《かみはちスケッチ》2024

■アートの掲出概要

期間：2024 年 9 月末～

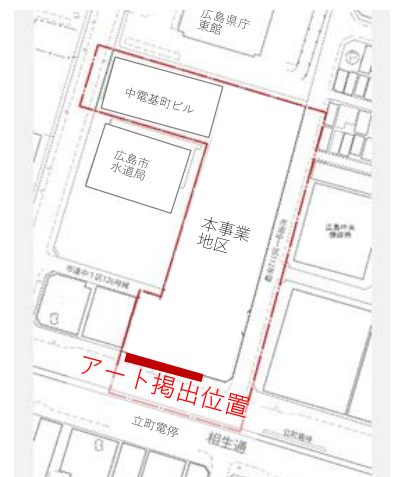
位置：本事業（広島県広島市中区基町及び立町）
工事用仮囲い相生通り側（右図赤線部分）

範囲：高さ約 3m×長さ約 25m

■アーティスト

手嶋 勇氣 てじま・ゆうき

1989 年、北海道生まれ。2014 年、広島市立大学大学院芸術学研究科修了。主な題材として広島の風景を描く作品は、戦後広島の画家たちが街並みをたくさんスケッチした事実を下敷きに、作家自身がその土地の歴史や営みとどう関わるのかを模索する試みである。主な個展に「ひろしまスケッチ vol.2」（EUREKA [福岡]、2022）、「ひろしまスケッチ」（Gallery G[広島]、2020）など。主なグループ展に「VOCA 展 2022」（上野の森美術館 [東京]、2022）、「シエル美術賞展 2020」（国立新美術館[東京]、2020）など。



広島市オープンデータ「広島市地形図」より作成



■手嶋さんによるメッセージ

皆さんから集まったエピソードを読んでいると、紙屋町・八丁堀には、いろんな方の日常の思い出に溢れていることがわかります。デパートの屋上遊園地、映画館、市民球場、いまは無くなってしまったものもたくさんあるけれど、むかしもいまも日々のなかでちょっと特別で印象にのこる体験がこのエリアにはあるようです。さて、僕は今回、立町を中心に紙屋町から八丁堀周辺のエリアをスケッチしました。集まったお話を頭に入れてスケッチをしていると、何の気なしに歩いていた通りのディティールに色々と気付かされ、自分が描いた細部に皆さんのお話が溶け込んでいくような気持ちになりました。絵画に過去や未来が描かれるということは、もちろんありますが、僕は過去も未来も描けた試しがありません。けれど、“いま”を描こうと思った時に、過去と未来を想像することは大切にしています。過去と完全につながれるわけじゃないし、未来を変えられるわけでもないけど、この取り組みが現実の風景に溶け込んでいて、さまざまな想像をふくらませる一助になると嬉しいです。最後に、取り組みにご参加いただいた皆さん、ありがとうございます。お話しをととても楽しく読ませていただきました。

2024年9月手嶋勇氣

■アートの関係者

主催 | 基町相生通地区第一種市街地再開発事業

企画 | エリアプラットフォーム・カミハチキテル

参加アーティスト | 手嶋勇氣

プロジェクトディレクション | 香村ひとみ (THE POOL)

ウェブサイト制作 | 柳谷 武、吉田 愛 (CENSA inc.)

■プロジェクトの詳細は、「カミハチキテル HP (<https://kiteru.site/508/>)」をご覧ください。

■募集したエピソードは、「かみはちスケッチ (<https://kiteru.site/lp/sketch/>)」で公開いたします。※9月下旬公開予定

